

「Sophia Open Research Weeks」では、上智大学の
研究所を中心に生まれた多彩な研究成果を、シンポジウ
ムや展示等を通じて紹介します。幅広いテーマを揃え、
高校生から一般の方までどなたでも気軽にご参加いた
だけます。新しい発見に出会う“学びの秋”として、ご興味
のある企画に足をお運びください。



上智大学
SOPHIA UNIVERSITY

Sophia Open Research Weeks 2026

11/5^{thu}-11/23^{mon}

◆企画参加団体

上智大学研究機構／上智大学研究推進センター／キリスト教文化研究所／
中世思想研究所／イペロアメリカ研究所／国際言語情報研究所／グローバ
ル・コンサーン研究所／比較文化研究所／ヨーロッパ研究所／アジア文化研
究所／アメリカ・カナダ研究所／地球環境研究所／メディア・ジャーナリス
ム研究所／イスラーム地域研究所／水稀少社会研究センター／生命倫理研
究所／半導体研究所／多文化共生社会研究所／人間の安全保障研究所／重
点領域研究採択課題／理工学専攻生物科学領域



講演会・シンポジウム等の
各企画の詳細、
参加申込みはこちらから

主催：上智大学研究機構 後援：千代田区
(研究推進センター TEL 03-3238-3173)

Sophia Open Research Weeks 2026 へようこそ!

今年もまたSophia Open Research Weeks (SORW)の季節が巡ってきました。学生たちの力で大いに盛り上がった「ソフィア祭」が終わり、今度は深まる秋の落ち着いた雰囲気の中で、大学の本領ともいえる研究面での祭典がスタートします。

今年は13回目ということで、十二支でいうと「2巡目」に入ることになります。これまでに時宜に合った、あるいは地道な蓄積の成果としての、さまざまな企画で楽しんでいただいておりますが、今年も研究機構と機構を構成する常設・時限両部門の研究・研究センターのほか、附置研究機関などが、およそ3週間にわたり、講演会、シンポジウム、ワークショップや展示など、さまざまな企画を展開します。名称に「Open」の語があるように、すべての人に「開かれた」催しです。

この「Open」という語には、スポーツの「全英オープン」などと同様、「プロ・アマの垣根のない」という意味を読み取ることもできるように思います。「研究」というと、大学や研究機関に所属するプロの研究者が取り組むもので、それ以外の方々には縁遠いものと思われるかもしれませんが、日々の生活の中の「素朴な疑問」から生まれることも少なくありません。高校生から一般の方まで、ご参加の皆さんから寄せられる「素朴な疑問」は今後芽を出すべき研究の種子になるかもしれませんし、ご参加の皆さんが自ら研究活動を志す種子となるかもしれません。また、上智大学の内外で活躍されているプロの研究者の皆さんも、普段はあまり縁のない研究所の企画に出かけていって、専門外の立場から「素朴な疑問」をぶつけてみてはいかがでしょうか。さまざまな背景を持つ人々が「上智大学」という場で交わることで、さまざまな相乗効果が生まれることを願わずにはられません。

SORW 2026では、内容面もさることながら、対面・オンライン・ハイブリッドなど、多彩な開催形式で皆さんのご参加をお待ちしています。ご自身のライフスタイルに合わせてSORW 2026をお楽しみいただければ幸いです。

上智大学研究機構長 谷 洋之



各企画の予約と参加について

各企画の予約方法、アクセス情報等については
以下SORWサイトからご確認ください。



上智大学公式サイトTopから：
ホーム＞研究＞Sophia Open Research Weeks
<https://www.sophia.ac.jp/jpn/research/sorw/>

- 掲載している内容は、予告なく変更する場合があります。参加前に上記サイトで最新情報をご確認下さい。
- Zoom等、オンライン企画の視聴環境は各自でご用意ください。通信に係る料金等ご自身の負担となります。
- 企画ごとに申し込み窓口、方法が異なります。各企画案内に記載の内容をご確認の上申し込んでください。

11月5日(木)～23日(月)期間中9:00～17:00
(最終日15:00まで)

01

予約不要 ポスターイベント

Sophia100人論文2026

対面 会場 6号館1階知恵の樹前+3階ロビー

研究者との知的な対話を促すポスターイベントです。1つの画像+3つの質問に答えた短いテキストの組み合わせを日英併記でポスターとして作製し、一堂に掲示します。ポスターは所属と名前付きで掲示し、来場者からポストイットでコメントを受けます。

- ◎主な対象者…大学生、大学院生、研究員、教職員、一般の方
- ◎主催…研究推進センター ◎開催言語…日本語・英語
- ◎問合せ先e-mailアドレス…ura-sophia-co@sophia.ac.jp

11月9日(月)～30日(月)

03

予約不要 講演会

恩寵が結ぶ神と人とモノのつながり： イスラームにおける「恩寵の人類学」に向けて

オンデマンド

神が世界に恩寵(バラカ)を注ぎ、それが人やモノの間で分かちあわれるという考え方は、ムスリム(イスラーム教徒)の間で広く信じられています。この考え方が祭礼などの特別な機会はもちろん、日々の暮らしのなかにもいかに息づいているかを、人類学者の現地調査に基づき、異なる地域の事例から紹介します。併せて、キリスト教他の諸宗教における類似の考え方との比較を通し、より一般的に恩寵という発想について考察します。

- ◎主な対象者…高校生、大学生、大学院生、一般の方、研究者
- ◎主催…イスラーム地域研究所 ◎開催言語…日本語
- ◎問合せ先e-mailアドレス…sias-co@sophia.ac.jp

11月12日(木)13:30～17:05

05

予約不要 ワークショップ

音声学研究室公開ゼミ

対面 会場 2号館地下2階B229教室

高校生および大学生を対象に、普段のゼミの様子を体験できる公開ゼミ授業を実施します。実際の授業への参加を通して、大学で行われている研究やゼミでの学びに触れていただく機会とします。授業後には懇談会を設け、研究や大学での学びについて、教員や学生と気軽に交流できる場を提供します。公開ゼミは木曜3限、懇談会は木曜4限に開催します。

- ◎主な対象者…高校生、大学生
- ◎主催…国際言語情報研究所 音声学研究室 ◎開催言語…日本語
- ◎問合せ先e-mailアドレス…i-linpho@sophia.ac.jp

11月12日(木)15:15～17:15

07

要予約 シンポジウム

アジアの視点から見る平和と和解—イエズス会的平和への取り組み Peace and Reconciliation from an Asian Perspective ～Jesuit Peace Initiatives

対面 会場 未定※SORWサイトでご確認ください。

平和を正義・和解・人間の尊厳に基づく動的なプロセスとして捉え、インド亜大陸を中心に、識別・連帯・奉仕による平和構築の可能性を考察します。

Viewing peace as a dynamic process rooted in justice, reconciliation, and human dignity, this symposium explores peacebuilding—with a focus on the Indian subcontinent.

- ◎主な対象者…高校生、大学生、大学院生、一般の方、研究者
- ◎主催…アジア文化研究所 ◎開催言語…英語
- ◎問合せ先e-mailアドレス…i-asianc@sophia.ac.jp

11月7日(土)14:00～17:00

02

予約不要 シンポジウム

邦語で読むクザーヌス —『クザーヌス著作集』出版記念シンポジウム—

対面 会場 中央図書館9階911会議室

本年5月に平凡社から刊行された当研究所編『中世思想原典集成第II期4クザーヌス著作集・上』『同5同・下』の翻訳者を登壇者としたシンポジウムです。教科書的には本邦で知られているクザーヌス(Nicolaus Cusanus 1401-64)ではありませんが、初訳を含めた訳稿から、彼のメッセージをどのように読み解くべきかを探ります。

- ◎主な対象者…学生、研究者、社会人、高校生、教会関係者
- ◎主催…中世思想研究所 ◎開催言語…日本語
- ◎問合せ先e-mailアドレス…imdtght@sophia.ac.jp

11月11日(水)17:30～19:30

04

予約不要 シンポジウム

NO HATE

対面 会場 未定※SORWサイトでご確認ください。

排外主義、レイシズム、ナショナリズム(自国第一主義)、そしてポピュリズムが、今や世界を大きく揺るがしており、創立当初からグローバルな学問共同体として発展してきた本学にとっても深刻な脅威となっています。本企画では、日本と韓国でこの問題と向き合ってきた講師を招き、シンポジウムを開催します。

- ◎主な対象者…高校生、大学生、大学院生、一般の方、研究者
- ◎主催…グローバル・コンサーン研究所 ◎開催言語…日本語・韓国語(通訳あり)
- ◎問合せ先e-mailアドレス…i-glocon@sophia.ac.jp

11月12日(木)15:00～17:00(予定)

06

予約不要 シンポジウム

【奄美モデル】世界自然遺産と共生する未来：マングローブ植林と関係人口創出が拓く地域活性化～宇検村・JAL・上智・伊藤忠の共創～

対面 会場 未定※SORWサイトでご確認ください。

世界自然遺産と共生する地域づくりの実践を紹介するシンポジウムです。宇検村・JAL・伊藤忠との産官学共創により進めるマングローブ植林や関係人口創出の取り組みを通じ、持続可能な地域活性化の新たなモデル「奄美モデル」を展望します。4者それぞれの担当者が集い、パネルディスカッションも行います。どなたでもお気軽にご参加ください。本イベントは地球環境学研究所との共催で実施します。

- ◎主な対象者…高校生、大学生、大学院生、一般の方、研究者
- ◎主催…地球環境研究所 ◎開催言語…日本語
- ◎問合せ先e-mailアドレス…i-gloenv2-co@sophia.ac.jp

11月12日(木)17:20～19:00

08

予約不要 ポスター発表

理工学研究科生物科学領域大学院1年生の 研究中間発表会

対面 会場 9号館7階753教室

理工学専攻生物科学領域の大学院1年生全員がポスターを展示して自分の研究の説明をします。研究室配属や大学院進学を考えている学部生はもちろん、一般の方々も是非お越しください。

- ◎主な対象者…高校生、大学生、大学院生、一般の方、研究者
- ◎主催…理工学専攻生物科学領域 ◎開催言語…日本語
- ◎問合せ先e-mailアドレス…contact-us-biosci-co@sophia.ac.jp

09

11月12日(木)、13日(金) 17:30~19:00

予約不要 セミナー

ラテンアメリカに受容されている アジアのポップカルチャーとその解釈

対面 会場 中央図書館8階821会議室

日本・韓国などアジアのポップカルチャーはラテンアメリカでどのように受容されてきたか。影響力を拡大するアジアのポップカルチャーについて写真と映像を用いて考察します。第1回:アニメと映画から考えてみる、第2回:ドラマと音楽から考えてみる、の2回のセミナーを行います。

◎主な対象者…高校生、大学生、大学院生、研究者、一般の方
◎主催…イベロアメリカ研究所 ◎開催言語…日本語
◎問合せ先e-mailアドレス…ibero@sophia.ac.jp

11

11月14日(土) 13:00~15:00

予約不要 講演会+ポスター発表

からだにやさしいCT検査をめざして — 医療現場から始まった新しい造影剤への挑戦 —

対面 会場 未定※SORWサイトでご確認ください。

X線CT検査に欠かせない造影剤を、より安全に使えるようにすることはできないでしょうか。聖マリアンナ医科大学の消化器内科医・松本伸行先生による講演を中心に、医療現場から始まった新しい造影剤開発への挑戦と、それを支える有機化学・計算化学の研究成果をご紹介します。講演後には、学生が取り組む多彩な研究のポスター発表を行い、研究内容について学生と直接交流できます。

◎主な対象者…高校生、大学生、大学院生、一般の方、研究者
◎主催…学術研究特別推進費 重点領域 2024-2026中間発表 物質生命理工学科 鈴木由美子教授
◎開催言語…日本語 ◎問合せ先e-mailアドレス…sorw-co@sophia.ac.jp

13

11月15日(日) 13:00~14:30

要予約 講演会

食べるもしゃべるも筋肉がだいじ； ヒトの暮らしと骨格筋

対面 会場 2号館4階414教室

骨格筋はヒトの骨格の動力源としての役割をはるかに超えて、ヒトの動物としての心身を活発化する要の役割を様々な意味で果たしている。このことが、かくしゃくとした方の食や発話にも現れるのだろうかを論じます。

◎主な対象者…高校生、大学生、大学院生、心理職、医療、介護職の方
◎主催…国際言語情報研究所 言語聴覚研究センター
◎開催言語…日本語 ◎問合せ先e-mailアドレス…i-linslh@sophia.ac.jp

15

11月18日(水) 17:00~19:00

予約不要 講演会

「研究倫理」はなぜ必要か？ — 民主制との関係、研究倫理の倫理

対面 会場 未定※SORWサイトでご確認ください。

研究倫理、研究公正の必要性は、もはや議論の余地がない自明なもの、とされています。しかし、毎年のように研究不正の事例が報告されるのも事実です。そもそもなぜ、研究倫理が必要とされるのでしょうか？研究者とそれ以外の人々の関係は、どのようなものなのでしょうか？研究倫理を口にする人の振る舞いは本当に「倫理的」でしょうか？それは如何にして保障されるのでしょうか？こうした問いに答える手掛かりを示せれば、と思います。

◎主な対象者…高校生、大学生、大学院生、一般の方、研究者
◎主催…生命倫理研究所 ◎開催言語…日本語
◎問合せ先e-mailアドレス…suibe-co@sophia.ac.jp

10

11月13日(金) 17:30~20:00

予約不要 講演会+オープンプラ

研究はチーム戦！ マテリアル・エネルギー・データサイエンスで挑む未来

対面 会場 4号館4階475室

理工の3拠点「材料・マテリアル」、「ヒューマンデータサイエンス」、「エネルギー」が合同で、大学低学年、高校生に理工拠点、研究内容をやさしく説明する講演会を開催します。また、オープンプラボも同時に開催予定です。

◎主な対象者…高校生、大学生、大学院生、一般の方、研究者
◎主催…学術研究特別推進費 重点領域 2025-2027中間発表 機能創造理工学科 下村和彦教授 情報理工学科 荒井隆行教授 ◎開催言語…日本語
◎問合せ先e-mailアドレス…kshimom@sophia.ac.jp, arai@sophia.ac.jp

12

11月14日(土) 14:00~16:00

予約不要 上映+トーク

Roots in a New Land: Visualizing the Lives and Cultural Continuities of Ethiopians in Japan

対面 会場 6号館5階502教室

Drawing on years of participatory, reflexive ethnographic filmmaking in northern Ethiopia, this talk turns to the author's recent project on Ethiopians in Tokyo. The film follows Ethiopian immigrants building lives in Japan while preserving cultural ties, encouraging reflection on Japan as a society that can embrace and thrive through diversity. Speaker: Itsushi Kawase (National Museum of Ethnology, Japan)

◎主な対象者…高校生、大学生、大学院生、教職員、一般の方
◎主催…比較文化研究所 ◎開催言語…英語(通訳なし)
◎問合せ先e-mailアドレス…wadhwaregna@sophia.ac.jp

14

11月16日(月)、11月17日(火) 17:20~20:00(両日とも)

予約不要 講演会

Sophiaの森を歩く 研究機構若手研究者による研究紹介

対面 会場 未定※SORWサイトでご確認ください。

本学研究機構に所属する若手研究者が、2日間にわたってそれぞれの専門分野について紹介します。哲学、文学、社会学、地域研究など、幅広いテーマを取り上げながら、研究の面白さや魅力をわかりやすく語ります。研究者を目指す大学院生・学部生の皆さんはもちろん、他分野に興味のある先生方も、是非お気軽にご参加ください。新しい視点に出会える場になるはずです。

◎主な対象者…大学生、大学院生、教職員、研究者
◎主催…研究機構 ◎開催言語…日本語
◎問合せ先e-mailアドレス…sorw-co@sophia.ac.jp

16

11月18日(水) 17:30~19:30

要予約 講演会

ジャン・アッセルボルン 元ルクセンブルク外相・副首相 招聘企画「地政学的な地殻変動のなかのヨーロッパ~グローバルな分断にどう対抗するか~」“Europa inmitten geopolitischer Umbrüche und seine Rolle für den Zusammenhalt der Welt”

対面 会場 未定※SORWサイトでご確認ください。

約20年にわたりEU外交の最前線で活躍した元ルクセンブルク外相・副首相ジャン・アッセルボルン氏を招聘し講演会を開催します。欧州政治の中核で培った豊富な経験のもとに、激動する国際情勢の中でのヨーロッパと日本の関係を語ります。Jean Asselborn, former Foreign Minister and Deputy Prime Minister of Luxembourg, will share his perspectives on Europe-Japan relations amid a rapidly changing geopolitical landscape.

◎主な対象者…高校生、大学生、大学院生、一般の方、研究者
◎主催…ヨーロッパ研究所 ◎開催言語…ドイツ語(通訳あり)
◎問合せ先e-mailアドレス…i-europe@sophia.ac.jp

17

11月19日(木) 13:00~18:30

要予約 講演会

第7回半導体ナノフォトンクス研究会

対面 会場 中央図書館9階911会議室

理工学部の半導体研究室および共同研究先による研究成果の発表(口頭発表とポスター発表)を行います。主に化合物半導体光デバイスを中心にした最新の学術研究の発表です。ポスター発表は主に学生が行いますので、どんな内容でも自由に質問していただけます。

- ◎主な対象者…高校生、大学生、大学院生、一般の方、研究者
- ◎主催…半導体研究所 ◎開催言語…日本語
- ◎問合せ先e-mailアドレス…kikuchi@sophia.ac.jp

19

11月20日(金) 17:20~19:00

要予約 ワークショップ

日系研究の現在地とこれから
——南北アメリカの事例から

Zoomおよび対面 会場 中央図書館8階821会議室

同志社大学アメリカ研究所との共同企画として、アメリカ、カナダ、ハワイ、ブラジルの日系移民・日系人の歴史を近年の研究成果から再考します。各研究者が提示する新たな視点や方法論を紹介し、人びとの移動経験や記憶、地域社会との関わりに着目しながら議論を展開します。地域や国家、方法論を越えて研究成果を検討し、日系研究の現在地と今後の可能性を探ります。

- ◎主な対象者…高校生、大学生、大学院生、一般の方、研究者
- ◎主催…アメリカ・カナダ研究所 ◎開催言語…日本語
- ◎問合せ先e-mailアドレス…instacs@sophia.ac.jp

21

11月21日(土) 13:00~17:00

要予約 シンポジウム

これからのメディア～マスメディアの再定義

Zoomおよび対面 会場 6号館3階301教室

SNSやAIが影響力を強める情報空間では、偽情報・誤情報が蔓延する中、正確で信頼できる情報が強く求められ、新聞社や放送局などの報道機関が発信するニュースや情報の重要性が再認識されつつあります。経営基盤が揺らぐマスメディアはもはや死語なのか、それとも社会に貢献するプロフェッショナル集団として再生できるのか、「新しいマスメディア」を考えます。

- ◎主な対象者…研究者、ジャーナリスト、メディア関係者など
- ◎主催…メディア・ジャーナリズム研究所、メディア激動研究所 ◎開催言語…日本語
- ◎問合せ先e-mailアドレス…seminar@mgins.jp

23

11月23日(月) 19:05~21:05

要予約 セミナー

英著『分断の時代における和平調停と平和構築
～ウクライナ戦争、南スーダン内戦、アフガン紛争』出版記念セミナー

Zoomおよび対面 会場 2号館17階1702会議室

当研究所の東大教授は、英語の新著 "Mediation and Peacebuilding in an Age of Division" (Routledge 2026)で、常任理事国が対立し機能しない分断の時代における和平調停と平和構築について論じています。セミナーでは、ウクライナ、南スーダン、アフガニスタンを対象にした最新研究について東教授の基調講演の後、世界中で続く紛争をいかに終わらせ、持続的な平和に繋げることができるかについて議論します。

- ◎主な対象者…高校生、大学生、大学院生、一般の方、研究者
- ◎主催…人間の安全保障研究所 ◎開催言語…日本語
- ◎問合せ先e-mailアドレス…sihs-ofc@sophia.ac.jp

18

11月20日(金) 14:00~17:00

要予約 シンポジウム

乾燥地における学術研究と国際協力

対面 会場 未定※SORWサイトでご確認ください。

科学技術外交(S&T Diplomacy)は、国際関係の強化、地球規模課題の解決、日本の安全保障・経済成長のために、科学技術と外交を連携させる戦略的アプローチとして生み出されました。本シンポジウムでは乾燥地域における学術研究プロジェクトの代表者が集い、学術研究の成果を国際協力へ落とし込むまでの道筋に関わる知見と苦悩と展望を共有します。

- ◎主な対象者…日本沙漠学会会員のほか、高校生、大学生、大学院生、一般の方
- ◎主催…水稀少社会研究センター、日本沙漠学会 ◎開催言語…日本語
- ◎問合せ先e-mailアドレス…oasis-co@sophia.ac.jp

20

11月21日(土) 10:25~16:30

要予約 講演会

2026年度聖書講座「聖書における心」

Webinarおよび対面 会場 9号館地下1階9-057C教室

教皇フランシスコは、その最後の回勅『主はわたしたちを愛された』において、戦争や不平等、消費主義や非人間的なテクノロジーの使用に侵された流動的な現代社会にあって、「心」を取り戻すことの重要性を訴えました。人間存在全体の核である「心」は、愛によってすべてが統合される人格の中心であり、自己自身との、また神との深い出会いの場だからです。この回勅のメッセージに促されて、本講座はこの「心」という主題を聖書学的・神学的な地平から改めて検討します。

※本講演のみ有料:一般1,000円/学生800円(上智大学学生、教職員無料)

- ◎主な対象者…大学生、大学院生、一般、研究者
- ◎主催…キリスト教文化研究所 ◎開催言語…日本語
- ◎問合せ先e-mailアドレス…kiriken-co@sophia.ac.jp

22

11月21日(土) 14:00~16:00

予約不要 講演会

社会的養護について考える
——親と一緒に暮らせなかった障害当事者の経験から

対面 会場 12号館3階301教室

貧困、虐待、障害等の理由で実の親と一緒に暮らせない子ども達が増えています。近年の研究を紹介するとともに、親と一緒に暮らせなかった当事者からの体験談をお聴きし、この問題にどう対応すべきか考えます。講演会では、一般社団法人UniVersal Company代表理事の多母髪大気氏をお招きし、出生時の先天性脳性麻痺と診断され、両親が薬物依存であったために、乳児院、里親、障害児入所施設での経験から、当事者として感じてきたこと、これからの社会的養護に必要なことを講演いただきます。

- ◎主な対象者…高校生、大学生、一般の方、研究者、支援者
- ◎主催…多文化共生社会研究所 ◎開催言語…日本語
- ◎問合せ先e-mailアドレス…inclusivecommunity2020401@gmail.com



